



21世紀



学校教育目標：心豊かで たくましく生きる子どもの育成

令和6年12月4日

出会いが嬉しい秋でした、パート2

🌸「トップアーティスト コンサート」

玉野みなと芸術フェスタ実行委員会のご支援のもと、11月12日(火)に、後閑小学校で「トップアーティスト コンサート」が開催されました。

文字通り、トップアーティスト3名の方で編制されたグループ「ユニット スピナチ」による、美しい、楽しい演奏が披露されました。



オカリーナ奏者の大沢聡(おおさわさとし)さんは、音域の違う3つのオカリーナを合体させてつくった特別な楽器でいろいろな曲を聴かせてくださいました。

ビブラフォン奏者の山崎(やまさき)ふみこさんは、ご自身のビブラフォンだけでなく、即興で後閑小学校の木琴やツリーチャイム、カホン、タンバリンなどでも演奏してくださいました。

ピアニストの柳原由香(やなぎはらゆか)さんは、大きな音から小さな音まで繊細な指のタッチで表現されていました。また、後閑小学校の体育館のピアノを「いいピアノですね」と褒めてくださいました。(体育館のピアノは「DIAPASON(ディアパソン)」というブランドです。)

演奏の途中で、オカリーナ体験をさせていただきました。「体験したい人はいますか?」という大沢さんの呼びかけに、元気よく「はい!」と手を挙げた中から4人が選ばれました。4人は、小さなかわいらしいオカリナで音を出したあと、今日の記念にオカリナをいただきました。

大沢さんは、この時、「オカリナをもらえるのが4人だけなんて、不公平と思った人はいませんか?」と話されました。「チャンスは誰にもあったけど、『はい!』と元気よく手を挙げた人が、そのチャンスを掴んだということなんです。チャンスはみんなに平等にある。そのチャンスを自分から掴みにいくかどうかが大切です。みなさん、これからは進んでチャンスを掴みとってほしいと思います。」と言われました。



最後に、アンコールでサンマ漁業を応援する曲を披露され、会場も一体となって大盛り上がりで幕を閉じました。

国内外で活躍されているトップアーティストの皆さんを身近に感じる貴重な時間となりました。



そして、「こんな人になりたいな。素敵だな。」と思えるような、そんな出会いと交流になりました。